

平成28年度使用教科用図書の採択について（報告）

静岡大学教育学部附属浜松小学校

平成28年度使用教科用図書の採択結果とその理由について、ご報告いたします。

教科	採択教科書	採択の理由（内容、資料、表記、表現等）
国語	光村図書	<p>教科書の初めに指導要領に沿った身に付けたい力が明確に示され、目指す子どもの姿が分かりやすい。また、単元の目標と学習内容、学習の流れが具体的に示されており、子どもが見通しをもって学習に取り組むことができるようになっている。</p> <p>小中9年間の学びが系統的に配列されていて、発達段階に沿って学んだことを次の学年に生かせるように配慮されている。6年生では、中学へのつながりを意識し、多様な言語活動例や資料が示されているとともに、これまでに身に付けた言葉の力を確認しながら、読む単元が設けられている。読書紹介や補充教材が充実しており、児童の興味関心や理解の程度に応じて発展的な学習ができるように配慮されている。各学年の発達段階に応じて、その単元で付けたい力が絞られているため、確実に身に付けることができる。また、単元の教材を学んだ後に自分の考えを伝える活動が設定されていることで、日常生活や他教科への学びの広がりにつながっている。</p>
書写	光村図書	<p>正しい姿勢や鉛筆や筆の持ち方など用具の扱いについても具体的に視覚に訴えるコーナーがあり、児童が自分で確認しながら学習に取り組むことができる。また、整った文字を書くためのポイントが分かりやすく示され、基礎基本を身に付けることができるよう配慮されている。該当学年で付けたい力が明示されており、系統的に指導していくことができる。</p>
社会	東京書籍	<p>本文中の大切な言葉をゴシックで表示してあり、言葉の重要性が子どもにも認識できるよう工夫されている。本文が子どもの会話で進められているので、子どもが教科書を読むことに抵抗を感じないと予想される。3・4年下「地震からくらしを守る」の単元では、浜松市の事例が掲載され、児童が興味・関心をもって取り組むことができると思われる。</p>
算数	教育出版	<p>学習していることと関連する事柄のページへのリンクが分かりやすく示されている。練習問題をやっていて、分からなくなった場合にも、該当のページへ戻れるように、リンクが分かりやすく示されている。</p> <p>巻末の「ステップアップ算数」は、毎時間の学習とリンクされていたり、基本の問題とレベルアップの問題があったりして家庭学習での活用や個に応じた指導への配慮がされている。単元の中に、「はてな」と「なるほど」が示されていて、目的意識をもって、学習に取り組んでいけるように工夫されている。算数メモや広がる算数などいろいろなページに学習内容と関連するような事柄が示されていて、参考にすることができる。</p>

理科	大日本図書	<p>発達段階に応じた問題解決能力を育むことができるように、学習の進め方が明示されている。</p> <p>知識や実験観察の技能について、繰り返し学習することで確実に身に付けることができるように配慮されている。</p> <p>有名な科学者や科学技術を紹介する欄が設けられ、学習したことが、どのように役立てられているのか分かるようになっている。</p>
音楽	教育芸術社	<p>日本の歌や郷土の伝統音楽に親しめるように 6 年間を通して配列されている。また、郷土の音楽を 3・4 学年に豊富に取り入れ、地元浜松の「西浦田楽」や静岡県「チャッキリ節」が掲載されている。音楽を形づくる要素や音楽の仕組みが視覚的にとらえられるように楽譜を図形化し、可視化し、児童がイメージをもてるように工夫されている。児童の発達段階に応じて歌唱とリコーダーの楽曲が関連づけて配列されている。表現活動と鑑賞活動を効果的に組み合わせ、音楽を愛好する心情を深める内容となっている。</p>
図工	開隆堂	<p>同じ題材の中でも、児童の思いや願いが様々に表れた色遣いや形状の作品が豊富に紹介されている。それにより、児童が多様な個性を表現できると感じられる紙面構成である。また、ポイントとなる技能や知識について解説するコーナーが設けられ、創造的な技能が高められるよう配慮されている。</p> <p>他の教科とのつながりを視野に入れた題材を取り入れ、系統的、発展的に配列されている。</p>
保健	東京書籍	<p>「話し合ってみよう」「考えてみよう」「調べてみよう」などの学習活動を示し、児童が主体的に学習に取り組めるように、紙面の構成が工夫されている。紙面が A B 版でワイドであり、書き込み欄を広げ、自分の考えを文章で表現することで、言語に関する能力を高めるように工夫されている。「知識を活用する学習活動」を重視し、学んだ知識をもとに、思考、判断、表現する活動「活用して深めよう」が随所に設けられている。</p>
生活	東京書籍	<p>活動の共有場面や振り返りの場面は、授業の様子がそのままイラストやふきだしで表現されることで、気づきの質の高まりを促すことができる。ページ右端には、その活動での約束や学習方法、礼儀などを提示し、具体的習慣や発展的スキルは、巻末「べんりてちょう」を見るよう工夫されている。</p> <p>小単元の課題が、児童の思いで表現され、児童の思考の流れに沿った無理のない学習展開が期待される。各単元に合わせて、「動植物」「遊び」「おもちゃ」などの図鑑を配置することで、児童の興味や意欲を高め、活動を支援しながら自発的に学習を進められる工夫がされている。</p> <p>中学年以降の社会科・理科・総合的な学習の時間の接続に配慮した学習活動の例示が豊富に設けてある。</p>